

令和 3 年度

公益財団法人 千葉市文化振興財団
事業計画

公益財団法人 千葉市文化振興財団

目 次

1	基本方針	1
2	経営改善計画の取組	2
3	事業の重点取組	2
4	事業計画の内容	3
	(1) 補助事業	3
	(2) 指定管理事業	5
	千葉市民会館	6
	千葉市文化センター	9
	千葉市男女共同参画センター	14
	(3) 独自事業	21

令和3年度 公益財団法人 千葉市文化振興財団 事業計画

1 基本方針

当財団の目的である「市民文化の向上」・「男女共同参画社会の形成促進」を図るため、「文化振興事業」及び「男女共同参画事業」を展開し、市民文化の形成に寄与します。

文化振興事業については、千葉市が平成28年3月に策定した「第2次千葉市文化芸術振興計画」の理念とする「個性豊かな新しい千葉文化の創造」を実現するため、基本目標である、「個性 伝統的な地域文化や遺産の継承を基本に、千葉らしさという文化的個性の形成をめざす」「世界性 世界的・国際的なイベントとの関わりを契機に千葉文化を発信し、国際的な交流をめざす」「協働 市民主体を基本に、企業や教育機関等と行政が協働して新しい千葉文化の振興をめざす」の3つの目標達成に寄与するため、様々な事業展開を行ってまいります。

また、1年間延期となりました東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、文化団体と連携し、千葉市の魅力を発信する事業を実施いたします。

男女共同参画事業については、千葉市が平成28年3月に策定した「ちば男女共同参画基本計画・第4次ハーモニープラン」において「男女の人権の尊重」ほか6つの理念を掲げ、「男女共同参画社会実現に向けての理解の促進」、「男女平等と人権の尊重」「あらゆる分野における女性の活躍」等5つの基本目標を示し、その中でも重点的に実施する施策としては、「家庭や地域における学習機会の充実」、「配偶者等からの暴力の防止と被害への対応」、「政策・方針決定過程への女性の参画の拡大」「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進」「LGBT(性的少数者)への理解促進と支援」としています。

これらの計画を踏まえ、行政を補完、代替、支援する組織としての機能を十分に発揮し、施策に関わる既存事業の充実と新たな事業の展開を市民・企業・各種団体との協力体制のもと着実に進めてまいります。

文化施設の運営については、指定管理者として令和3年度から4期目（指定管理期間：令和3年度～令和7年度）となり、千葉市民会館は、千葉市の示す「実演芸術の鑑賞を通じて、文化に対する市民の興味を喚起し、さらに理解を深めるとともに、文化団体等の大規模な発表の場として、市民の文化芸術活動を支援していくこと。」をビジョンに掲げ、「文化芸術鑑賞の中心的役割」を担い、また、千葉市文化センターは、「市内の文化芸術に関する情報を収集・発信するとともに、相談業務や交流の場の創出や長期継続的な取り組みによる実演芸術の創造事業等を行うことにより、市民の多様な活動を支援すること。」をビジョンに掲げ、「市の文化振興の拠点」として、それぞれの特性を活かした多様な文化振興事業を企画・実施することで、両施設の活性化と利用者の利便性や快適性の向上に努めてまいります。

千葉市男女共同参画センターの運営については、千葉市の男女共同参画施策を推進するための拠点施設として、セミナールーム等を活用した講座をはじめ、幅広い男女共同参画推進のための事業展開を図るとともに、市民・事業者の男女共同参画に関する自主的な活動を支援し、市内各所での事業展開を進めてまいります。

2 経営改善計画の取組

平成26年度に実施された千葉市包括外部監査の意見などを踏まえて、平成28年度に策定した「第3次経営改善計画」の目標達成に向けて、引き続き取組に努めてまいります。

3 事業の重点取組

(1) 文化振興事業

平成28年度からスタートしている千葉市の「第2次文化芸術振興計画」において戦略的視点としている、「市民主体」「子ども・若者」を柱に5つの基本施策により事業を展開してまいります。

補助事業においては、新たな事業として、若者の音楽文化を振興するため、高校生バンドなどの音楽活動を支援する「Cフェス」を実施するほか、子どもたちが身近な場所で文化芸術に触れられるよう、幼児を対象に演奏会を行う「こどもミュージックプロムナード」を継続して実施します。

また、令和3年度から4期目を迎える市民会館、文化センター指定管理事業の企画提案業務では、新たな事業として、小学生を主な対象に文化芸術に触れられる「キッズフェスタ」を始め、シニア世代を対象とした演奏に楽器や楽曲等の解説を交えた「舞台芸術いきいき講座」のほか、高齢者や障害者など幅広い市民が文化芸術を享受できる「文化芸術推進プログラム」を実施してまいります。

また、市民が主体となり実施してまいりました「創作市民ミュージカル」は、「市民創作プロジェクト」として継続するほか、千葉市にゆかりのあるアーティストの登録制度「アーティストバンクちば」では、自治会や企業等が実施する文化芸術活動にアーティストを積極的に紹介するなど、地域との連携を図ってまいります。

(2) 男女共同参画事業

千葉市の「ちば男女共同参画基本計画・第4次ハーモニープラン」における基本目標・施策の方向性を踏まえ、重点施策等に基づく啓発事業や情報発信の充実・強化に取り組み、拠点施設である男女共同参画センターでの事業展開とともに、地域や市民団体、学校・教育施設、民間事業者等、多様な地域資源との連携・協力により、市内各地域での男女共同参画社会の形成に資する学習機会や情報の提供に努めてまいります。

4 事業計画の内容

(1) 補助事業

- ・ 地域文化活性事業は、音楽文化の振興・普及を図るとともに街の活性化と千葉市の文化度や知名度を高めるため「ベイサイドジャズ千葉」を実施します。また、こども若者文化支援事業は、高校生バンドの成果披露を支援する「Cフェス」や子どもたちが文化芸術を身近に感じられるよう幼児を対象とした「こどもミュージックプロムナード」を実施するほか、文化芸術普及事業は、身近な場所で気軽にプロの演奏に触れることのできる「ワンコインコンサート」や千葉市芸術文化新人賞及び奨励賞の受賞者を紹介する「新人賞サポートプログラム」を実施します。

事業名		目的	実施内容
1 地域文化活性事業	ベイサイドジャズ 2021 千葉 (事業予算 11,213 千円) 	ジャズ音楽の演奏により中心市街地などの賑わいを創出する。	(1)デモンストレーション 会場: NHK千葉放送局ほか 回数: 2回 (2)ジャズコンペティション 会場: 市民会館小ホール 回数: 1日 (3)スターダストジャズ 会場: 千葉市科学館プラネタリウム 回数: 1回 (4)前夜祭コンサート 会場: 文化センターアートホール 回数: 1回 (5)ジャズストリート 会場: 文化センターアートホールほか 日数: 1日

	事業名	目的	実施内容
2 こども若者文化支援事業	Cフェス (事業予算 1,125 千円)	高校生を対象に音楽活動のサポートと成果披露の機会を提供し、若者文化の賑わいを創出する。	会場：文化センター アートホール ほか 回数：1回
	こどもミュージックプログラムナード (事業予算 975 千円) 	幼児を対象にプロの生演奏やワークショップを体験することで、文化芸術に親しむ機会を提供する。	会場：幼稚園等 回数：12回
3 文化芸術普及事業	ワンコインコンサート (事業予算 1,479 千円) 	ワンコインで気軽にプロ演奏を聴く機会を創出し、千葉市ゆかりのアーティストを活用するなど支援と文化芸術に親しむ市民の裾野を拡大する。	会場：コミュニティセンターほか 回数：12回
	新人賞サポートプログラム (事業予算 913 千円) 	千葉市芸術文化新人賞及び奨励賞受賞者の活動の機会を提供し、文化芸術の普及に努める。	会場：文化センター スタジオ1 市民サロン等 回数：4回

(2) 指定管理事業

千葉市の指定を受けて管理運営する施設と管理主体

ア. 千葉市民会館・千葉市文化センター

公益財団法人 千葉市文化振興財団

イ. 千葉市男女共同参画センター

ハーモニープラザ管理運営共同事業体

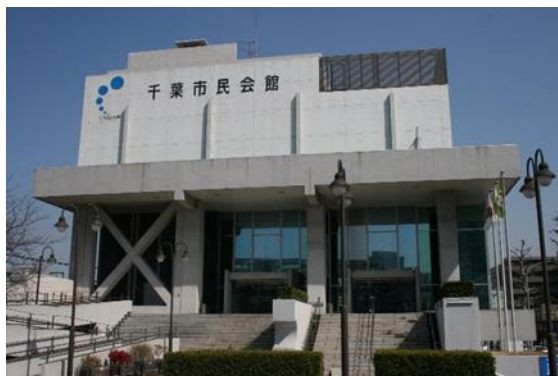
以上の施設の管理運営にあたりましては、利用者が安全かつ快適に利用できるよう万全を期してまいります。

千葉市民会館・千葉市文化センターの指定管理事業は、令和3年度から4期目となり、引き続き財団単独の管理運営を行います。また、千葉市男女共同参画センターにおいては、千葉市ハーモニープラザ内施設として、ハーモニープラザ管理運営共同事業体の一員として指定管理事業を引き続き行います。



千葉市民会館

～文化芸術鑑賞の中心的施設～



1 運営方針

「文化芸術鑑賞の中心的役割」としてのミッションを推進するため、指定管理事業として、幅広い年齢層を対象にした公演を実施するほか、様々なジャンルの公演を共催事業として実施することで、文化に対する市民の興味を喚起します。

また、文化活動や発表の場として、利用者に満足いただける施設運営に努めます。

■ 企画提案業務及び自主事業は、次のテーマを掲げ、千葉市の文化振興に寄与する事業を行います。

- ・創造性、企画性の高い公演の提供
- ・利用者等のニーズに対応した公演の提供
- ・舞台芸術鑑賞の機会の提供

■ 施設管理業務は、継続的な利用を可能とするため、老朽化した施設の適切な維持管理と清潔感のある快適な環境を提供し、利用者の利便性の向上に努めます。

2 事業計画

文化芸術鑑賞の中心的役割として、中核ホールの特徴を活かし、優れた芸術に触れ感動を味わうことのできる「舞台芸術鑑賞事業」のほか、民間事業者との共催により幅広い年齢層を対象にした公演を開催し、市民に鑑賞の機会を提供します

事業名		目的	実施内容
1 舞台芸術鑑賞・参加体験部門	舞台芸術鑑賞事業 フォーシーズン公演 (事業予算 1,359 千円)	魅力的な鑑賞プログラムの実施により、市民に文化芸術に親しむ機会を提供する。	年間を通して楽しめる公演を実施する。 演目：落語ほか 会場：小ホール 回数：3回
			
2 文化芸術支援部門	文化活動支援事業 ホールで思いっきり練習してみよう (事業予算 63 千円)	文化団体等に活動機会を提供し市民会館施設利用の促進に繋げる。	本格的な舞台で練習の機会を提供する。 会場：大・小ホール 回数：3回 募集数：3 団体
3 文化芸術協働・発信部門	文化情報発信事業 SNS 情報発信 (事業予算 22 千円)	市民へ文化芸術の情報発信を行い、文化芸術活動の促進を図る。	twitter, facebook による情報発信。
	文化情報発信事業 Hall Now (事業予算 22 千円)	市民会館の情報を発信して来館者の利便性向上に努める。	施設の情報やイベント案内等をブログ形式で発信する。

事業名		目的	実施内容
4 自主事業	共催事業 (事業予算 920 千円)	創造性、企画性の高い、実演芸術公演を提供する。	様々なジャンルの舞台芸術公演を民間事業者等と共催により、年間 9 公演実施予定。

3 施設管理業務

(1) 開館日・開館時間

年末年始の休館日を除き、通年開館を実施します。

(2) 施設貸出業務

- ① 施設利用者の目線に立った接客等を行い利便性、安全性の向上に努めます。
- ② 各種問合せや施設見学への対応など、利用者が円滑に催し物等を実施できるようサポートします。
- ③ ホール等に割引料金制度を設定し、利用促進を図ります。

(3) 施設維持管理業務

開館後 48 年を経過し、老朽化している施設の予防保全に努め、市民の皆様が安心して利用できるよう、建築設備保守管理業務、清掃業務、警備業務、舞台機構等の保守点検業務等、備品等保守管理業務を実施するとともに、館内巡回による設備の不具合の早期発見に努め、施設環境を適正に維持します。

また、衛生面においては、ホール入り口のガラス扉やトイレ、昇降機のスイッチやロビーのベンチ等利用者が直接触れる箇所を中心に、消毒作業を徹底し安心・安全にご利用いただけるよう努めます。

(4) 災害時の備え

千葉市から指定された避難所として、災害時には千葉市と協力し、避難者の受入を迅速に対応できるよう万全の準備と備蓄品の管理に努めます。

千葉市文化センター

～千葉文化振興の拠点施設～



1 運営方針

千葉市の文化振興の拠点施設として、アーツステーションを中心に市民団体・文化団体との協働による市民主体の文化活動の拡大に努めるほか、情報の収集と発信の充実を図ります。

また、施設を活用した文化事業を実施し、市民が気軽に文化芸術に触れる機会を提供します。

施設の管理運営においては、設備等の機能保全に努め、一層の利用環境整備を図ります。

- 企画提案業務及び自主事業は、次のテーマを掲げ実施します。
 - ・ 長期継続的な実演芸術の実施
 - ・ 文化を担う人材の育成
 - ・ 文化芸術の情報収集と発信
- 施設管理業務は、施設の適切な維持管理と清潔感のある快適な環境を提供し、利用者の利便性の向上に努めます。

2 事業計画

文化振興の拠点施設として、文化センターの各施設の特徴を活かしたイベントを実施するとともに、アーツステーションを中心に、市民の文化活動の育成・支援、文化団体等と協働した事業を実施するほか、文化情報の収集と発信の充実を図ります。

事業名		目的	実施内容
1 舞台芸術鑑賞・参加体験部門	舞台芸術体験事業 キッズフェスタ (事業予算 684 千円)	子どもに舞台芸術の魅力を感じてもらい、舞台芸術活動のきっかけ作りを提供し、将来の担い手の拡大を図る。	子ども向けの文化芸術イベントを実施する。 (1)ファミリーコンサート 会場：アートホール (2)マジックショー 会場：スタジオ I
	舞台芸術体験事業 舞台芸術いきいき講座 (事業予算 566 千円)	コンサートだけでなく、楽曲、楽器など解説を交えた講座として開催し文化芸術に親しむ市民の裾野を拡大する。	シニア世代を対象に講座を実施する。 会場：スタジオ I 回数：1 回 定員：60 人
2 文化芸術育成部門	文化芸術創造事業 舞台芸術創造ワークショップ (事業予算 677 千円)	小学生から高校生までを対象としたワークショップを実施し、若者たちで創り上げる芸術文化を支援する。	H I P H O P ダンスワークショップを実施する。 会場：第 2 リハーサル室 回数：3 回 定員：20 人
	文化芸術創造事業 若者文化創造プログラム (事業予算 687 千円)	学生を対象とした文化芸術を創出する講座を行い、舞台芸術の担い手になるきっかけ作りをする。	会場：会議室 回数：1 回 定員：20 人

事業名		目的	実施内容
3 文化芸術支援部門	文化芸術育成事業 スタートアップ・チャレンジ (事業予算 100 千円) 	文化イベントを企画する市民の育成を図る。	市民企画を募り、選考会で選定する企画を助成し実施する。 会場：スタジオ I 募集数：2 企画
	文化芸術推進事業 文化芸術推進プログラム (事業予算 329 千円)	高齢者、障害者、外国人など幅広い市民が文化芸術を享受できる機会を創出する。	多彩な文化芸術プログラムを複数年掛けて実施。 今年度は体験型のワークショップを開催する。 会場：スタジオ I 回数：1 回 定員：20 人
	文化活動支援事業 ホールで思いっきり練習してみよう (事業予算 63 千円)	文化団体等に活動機会を提供し文化センター施設利用の促進に繋げる。	本格的な舞台で練習する機会を提供する。 会場：アートホール 回数：3 回 募集数：3 団体
	文化活動支援事業 千葉県文化連盟運営支援 (事業予算 60 千円)	文化団体を支援し、活性化を促す。	千葉県文化連盟事務局の運営支援を行う。
	伝統文化普及事業 伝統文化体験 (事業予算 459 千円) 	伝統的な芸能を多くの市民に体験してもらえる機会を提供し伝統芸能の継承普及活動を行う。	(1) 邦楽・邦舞コンサート 会場：アートホール (2) いけばな展示 会場：アートホールロビー

	事業名	目的	実施内容
4 文化芸術協働・発信部門	文化情報発信事業 SNS 情報発信 (事業予算 22 千円)	市民へ文化芸術の 情報発信を行い、 文化芸術活動の促 進を図る。	twitter、facebook によ る情報発信。
	文化情報発信事業 Hall Now (事業予算 22 千円)	文化センターの 情報を発信して来 館者の利便性向上 に努める。	施設の情報やイベント 案内等をブログ形式で発 信する。
	文化情報発信事業 文化情報誌発行 (事業予算 1,614 千円)	幅広く市民へ文 化芸術情報を届け る。	「Web 文化情報」を年 4 回発信する。
	文化芸術協働事業 よろず相談 (事業予算 33 千円)	文化芸術に関す る相談に対応し、市 民の文化活動の促 進を図る。	文化活動を行っている 団体や個人などが舞台公 演やイベントなどの文化 芸術に関する相談を行う。
	文化芸術協働事業 文化交流ネットワーク (事業予算 40 千円)	アーティストと の交流やアーティ スト同士による新 たな文化芸術活動 の創出に繋げる。	文化活動を行っている アーティストの情報を案 内するほか、文化芸術に関 する助成・支援情報を提供 し交流を図る。
	文化芸術協働事業 連携・協働公演 (事業予算 402 千円)	連携や協働によ って新たな文化芸 術活動を生み出す 基盤をつくる。	文化団体等と連携し、4 回程度のコンサート等を 開催する。

事業名		目的	実施内容
5 千葉文化創造部門	千葉文化創造事業 市民創作プロジェクト (事業予算 834 千円)	多くの市民に対し気軽に文化芸術活動に参加できる機会を提供する。	創作市民ミュージカル「千年天女」の関連講座を実施する。 会場：スタジオ I 回数：3 回 定員：30 人
	人材活用促進事業 アーティストバンクちば運営 (事業予算 507 千円)	アーティストバンクちば登録アーティストの情報発信と活動を支援する。	市内で活動するアーティストを登録し、市内のイベント等への出演調整を行う。
6 自主事業	共催事業 (事業予算 239 千円)	創造性、企画性の高い、実演芸術公演を提供する。	様々なジャンルの舞台芸術公演を民間事業者等と共催により年間 5 公演実施予定。

3 施設管理業務

(1) 開館日・開館時間

年末年始の休館日を除き通年開館を実施します。

(2) 施設貸出業務

- ① 施設利用者の目線に立った接客等を行い利便性、安全性の向上に努めます。
- ② 各種問合せや施設見学への対応など、利用者が円滑に催し物等を実施できるようサポートします。
- ③ ホール等に割引料金制度を設定し、利用促進を図ります。

(3) 施設維持管理業務

市民の皆様が安心して利用できるよう、建築設備保守管理業務、清掃業務、警備業務、舞台機構等の保守点検業務等、備品等保守管理業務を実施するとともに、館内巡回による設備の不具合の早期発見に努め、施設環境を適正に維持します。

また、衛生面においては、トイレ、昇降機のスイッチなど利用者が直接触れる箇所を中心に消毒作業を徹底し、安心・安全にご利用いただけるよう努めます。

千葉市男女共同参画 センター



1 運営方針

男女共同参画社会の形成に向けて、男女平等と人権の尊重、女性活躍推進やワーク・ライフ・バランスの支援、生涯にわたる健康と LGBT に関する理解の促進など、幅広い視点から意識の醸成に資する各種事業を教育施設や事業所、学校等と連携協力し実施するとともに、地域への出張講座など市民がより参加しやすい学習機会を提供してまいります。また、調査、情報、相談、研修、交流など、男女共同参画センターの5つの機能を活かし、男女共同参画社会の実現をめざす市民の皆様の学習や活動を支援する拠点施設としての運営に努めます。

2 事業計画

男女共同参画センターにおける5つの機能である「男女共同参画のための調査研究」、「情報の収集・提供」、「日常生活における悩み事の相談」、「各種の講座や啓発事業等の開催」、「市民や団体などの交流・啓発に関する支援」に基づく各種事業を実施します。

	事業名	目的	実施内容
1 調査・研究事業	(事業予算 2,485 千円)  男女共同参画センター 5つの機能 ① 調査機能: 調査・研究 ② 情報機能: 情報の収集・提供 ③ 相談機能: 生きづらさに関する相談 ④ 研修機能: 各種講座・イベント実施 ⑤ 交流機能: 団体などの交流・ネットワーク支援等	アンケート調査によるデータの収集・分析や課題・テーマに基づく考察等を行い、社会状況や市民意識の動向、男女共同参画推進施策の影響等を把握し、市の計画や施策への反映により男女共同参画社会の推進を図る。	(1) 調査事業 千葉市在住の満 20 歳以上 65 歳未満の男女（予定）各 1,500 人を対象に、「(仮) 千葉市における男女共同参画に関する意識調査」を実施。市民の男女共同参画に関する実態を把握し、男女共同参画社会実現のための具体的な施策に活かす基礎資料を得るものとする。 結果は報告書冊子を作成し、ホームページにおいても公表する。 (2) 研究事業 「千葉市男女共同参画推進事業者等における社員研修等教育ニーズの研究」 ＊2 か年研究を予定。

	事業名	目的	実施内容
2 情報収集・提供事業	(事業予算 1,514 千円)  資料展示   情報展示コーナー	男女平等・男女共同参画社会の推進等に関する専門資料をはじめ、女性活躍推進に係る各種情報を収集・提供するとともに、情報資料センター及び情報展示コーナーにおいて企画展示事業を行い、男女共同参画社会形成のための意識の向上に寄与する。	(1) 主催事業等に関連する専門資料の特設展示を情報資料センターで随時実施するほか、講座開催時には実施会場内にもミニ展示コーナーを設置し、積極的な情報提供と情報資料センター資料の活用を図る。 (2) 女性活躍推進のため、就労に関する情報として、ハローワーク・マザーズハローワーク等の求人関連及び職業訓練情報などを取集し、情報を提供する。 (3) 国や市の男女共同参画週間特集や男女共同参画社会形成に関する意識啓発と周知のため、情報展示コーナーを活用し、各テーマによる企画展示を行い、幅広い情報提供を実施する。 (4) 情報資料センターの適正な蔵書管理のため、集中的な蔵書点検を実施する（1月）。

	事業名	目的	実施内容
3 相談事業	(事業予算 9,949 千円)  相談事業 家族、職場、健康、 人間関係など… 心の整理のお手伝いをしています。 ★ハーモニー相談（女性向け） ★男性電話相談	性別に関わる 固定的役割分担 などの社会状況 や意識などから くる様々な問題・ 悩みに、自らが解 決の糸口を見つ けるための支援 を行うため、相談 窓口（電話・面接） を設置する。	(1)ハーモニー相談 (女性対象) 女性相談員が、電話又は面 接による相談に対応する。 また、相談の内容により、 市の弁護士相談・精神科医相 談に繋げ、自立に向けての情 報提供、支援を行う。 ・火～金曜日：10 時～20 時 ・土、日曜日：10 時～16 時 (予約制) (2)男性電話相談 男性相談員が家庭や仕事、 生き方、人間関係、心や体の ことなどについて悩んでい る方を対象に、電話による相 談に対応する。 ・毎週金曜日：18 時 30 分 ～20 時 30 分 (3)他機関との連携 相談者の状況に応じた的 確な対応を図るため、相談員 を関係機関等の研修などに 派遣し、情報の共有を図る。

	事業名	目的	実施内容
4 研修・学習事業	(事業予算 2,883 千円)  キャリア支援講座 (セミナールーム)  こころの健康講座 (土気公民館)	各種講座や啓発事業、出張講座等の実施により、男女共同参画社会への認識と理解を深める。	(1) 男女共同参画啓発事業 - 男女共同参画講座ほか - 会場: セミナールームほか - 実施数: 10 講座 (2) 平等・人権教育推進事業 - 若者のためのデートDV 予防講座ほか - 会場: 公民館ほか - 実施数: 8 講座 (3) 女性活躍推進事業 - 女性チャレンジ応援セミナーほか - 会場: 文化センターほか - 実施数: 10 講座 (4) ワーク・ライフ・バランス支援事業 - 子育て応援プログラム「親子でワーク」ほか - 会場: 市美術館ほか - 実施数: 10 講座 (5) 健康・LGBT 理解促進事業 - LGBT 講座ほか - 会場: 市生涯学習センター ほか - 実施数: 5 講座

	事業名	目的	実施内容
5 交流・啓発事業	(事業予算 1,652 千円)  ちば男女・みらいフォーラム  情報誌「みらい」	男女共同参画に関する情報提供や啓発事業、市民・団体相互の交流・連携の機会を提供し、意識の醸成と市民活動の活性化を支援する。	(1) 男女共同参画週間事業 「ちば男女・みらいフォーラム」の開催 (12 月) ・講演会 (シンポジウム) ・市民参画事業 (団体活動展示、講座等) (2) 情報誌「みらい」の発行 (年 2 回) (3) 「映像セミナー」 男女共同参画や人権等に関連する映像資料を活用した視聴覚学習 会場: セミナールーム (4) 「ハーモニーサロン」 男女共同参画関連テーマのワークショップ 会場: 蘇我 CC 分館ほか (5) 自主活動への支援

	事業名	目的	実施内容
6 自主事業	(事業予算 320 千円)  働く人のリフレッシュ事業  文化教養講座	多様な市民が参加しやすい事業を提供するとともに、男女共同参画センターの機能や取組の周知など、男女共同参画社会の推進に繋げるための情報提供の場として活用する。	(予定) ・親子ふれあい事業 ・働く人のリフレッシュ事業 ・文化教養事業 等

3 施設管理業務

- (1) ハーモニープラザ内の施設として、建物は共同事業体と一体で管理し、市民が安心して利用できるよう、適正な維持管理を行います。
- (2) 利用者の安全や所管諸室の管理運営に支障をきたさぬよう、日常的な点検を実施し、利用環境の適正化に努めます。
- (3) 事業実施や業務運営に支障のないよう、所管諸室の保有備品の適正な管理に努めます。

(3) 独自事業

千葉市文化振興財団の賛助会員を拡大するために、新規の賛助会員を募集するほか、会員にはイベント等の情報提供として「賛助会員だより」を発行します。

事業名	目的	実施内容
賛助会員 (事業予算 590 千円)	財団事業に賛同する会員を募り、財団の運営資金の一部とし、市民文化の向上に努める。	各館受付窓口や各公演等の会場で、新規賛助会員の募集活動を積極的に行う。 「賛助会員だより」を発行し、イベント情報等を提供する。 (年会費) ・個人会員 1 口 2,000 円 ・法人会員 1 口 10,000 円 随時受付